

奈良県環境アドバイザープロフィール

ふりがな	いしい ゆうき
氏名	石井 友規
所属・役職	大阪芸術大学芸術学部写真学科 ・ 非常勤講師
略歴	<p>1983年 愛知県岡崎市生まれ、名古屋市出身 昭和鉄道高等学校を経て大阪芸術大学芸術学部写真学科卒業 大学在学中にオーストラリアをオートバイで旅する中で、環境問題やアニミズム性に出会い、一生のテーマとなる。</p> <p>2005年 愛・地球博の国連館にて国連環境計画（UNEP）の作品として展示する機会を得る 2006年 キヤノンギャラリー銀座・梅田で個展を初開催 2007年 バイオディーゼルを使って全国の児童福祉施設へ慰問と環境出前授業を実施し「地球写真家」と名乗る 2008年 地球温暖化の影響を知るため仲間とヨットで太平洋を横断し、アメリカ合衆国アラスカ州のシシュマレフ島へ上陸 2014年 映像制作会社である株式会社丸菱を設立し代表取締役就任 2015年 4K テレビを使った環境出前授業を実施 2017年 電気自動車を使って全国の児童福祉施設への慰問と環境出前授業を実施 2017年 徳島県海部郡海陽町の竹ヶ島海域公園にて、世界で初めてサンゴの一種であるエダミドリイシの産卵の様子を4Kカメラで映像撮影に成功 2018年 海洋ドキュメンタリー映画『きらめきの海空 TOKUSHIMA 4K AQUARIUM EDITION』が4K・VR 徳島映画祭にて「ニューフェイス賞」を受賞 2020年 大嘗祭を題材としたドキュメンタリー映画『時の糸ぐるま』公開 2025年 環境省に環境カウンセラーとして登録される 2025年 大阪・関西万博にて海洋映像作品が博覧会協会公募で採用され会期中上映される</p>
専門分野	海洋ごみ、地球温暖化、3R、アニミズム教育

<p>派遣を希望される団体へのメッセージ</p>	<p>これまで10年以上、数々の小学校へ環境学習の出前授業で赴き、100回以上子どもたちへ地球の美しさと環境問題について伝えてきました。私自身がこれまで世界中で撮影してきた写真や動画をふんだんに活用し、感動と共に分かりやすく楽しく学べる40分間を提供しています。環境省の環境カウンセラーにも登録され、授業は全国で行っています。</p>
<p>関連サイト</p>	<p>https://edu.env.go.jp/counsel/</p>
<p>講演実績等</p>	<p>2007年から全国の児童福祉施設並びに小中学校にて100回以上の環境出前授業を実施。現在も継続中。</p> <p>2025年3月に環境省サステナビリティ広報大使でマシンガンズの滝沢秀一さんと共同講演会を和歌山市で開催。</p> <p>その他、全国の科学館等で主に県や科学館主催の環境イベントに招聘され講演会や環境VR映像体験などを実施。</p>